

# 第18回

# 神栖市長杯争奪少年サッカー大会



**KAMISU FOOTBALL**

**ASSOCIATION**

**SINCE. 1996**

主催・主管：神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会

# 第18回神栖市長杯争奪少年サッカー大会要綱

1. 目的  
この大会は神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会に加盟するチームと交流のあるチームを招待し、友情の確認を行うと共に、相互の技術向上に励み、参加者の心身の成長を期する。
2. 主催・主管  
神栖市サッカースポーツ少年団連絡協議会  
責任者(安全衛生) 神栖市長杯争奪少年サッカー大会事務局 白石 貢一
3. 後援  
神栖市教育委員会、(公財)神栖市文化・スポーツ振興公社
4. 協賛  
㈱スポーツ高橋、読売新聞鹿島港サービスセンター、㈱イノウエ、㈱伊藤園、ロコティー
5. 日程  
2023年12月16日(土)、17日(日)  
(1) 荒天等、天候不順の場合は大会本部の判断により中止の場合もある。  
(2) 閉会式を12月17日(日)全日程終了後、各会場にて実施する。  
(3) 両日共に代表者会議を各会場で行います。(1日目 9:10～、2日目 8:30～)  
代表者をご参加願います。
6. 会場  
神栖海浜サッカー場、神栖海浜多目的運動広場
7. 参加資格  
(1) 日本サッカー協会に登録済みであるチームである。  
(2) 小学6年生以下で構成されている。  
(3) スポーツ傷害保険に加入済みである。  
(4) 本大会への参加について保護者の承認済みであると共に、所属するチーム代表者の同意を得ている。  
(5) 審判は2名帯同できる事。(厳守)  
※審判は、審判服(審判ワッパンの着用を含む)を着用願います。  
※審判フラッグも各チーム持ち寄りとする。
8. 大会運営  
(1) 第1日目(12月16日):1次リーグ戦  
・4チーム 1ブロックとして、8ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックの順位を決定する。  
(2) 第2日目(12月17日):順位決定トーナメント戦  
・第1日目の結果により、各ブロックの同じ順位の8チームにより順位決定トーナメント戦を行う。
9. 試合方法  
競技規則は次の(1)～(9)に定める事項以外、現行の日本サッカー協会競技規則を適用する。  
(1) 8人制サッカーとする。  
コート(68m×50m)  
試合時間は 30分(15分-5分-15分)  
4人制審判で行う。  
(2) リーグ戦での順位決定は、勝ち点方式により決定する。  
勝ち点は、勝ち(3点)・引き分け(1点)・負け(0点)とする。  
(3) リーグ戦の結果、勝ち点が高かった場合の順位決定は、次の順で決定する。  
①得失点差  
②総得点  
③相互対戦の結果(勝ちチーム)  
④レッドカード・イエローカードの少ないチーム  
⑤抽選  
(4) 第2日目のトーナメント戦は延長戦を行わず、全てPK戦にて勝敗を決する。

- (5) 選手の交代については、次のとおりとする。
- ①人数の制限は行わない。但し、『参加登録書』に登録されている選手に限る。
  - ②交代は自由な交代とする。
  - ③『参加登録書』に記載されていない選手の追加登録は、受付時(12/16)に各会場において完了すること。
- (6) 1試合でイエロー 2枚、レッド 1枚は次試合を出場停止とし、イエローは2日目に累積され、3枚で次試合を出場停止とする。
- (7) ユニフォームについては各チーム正副2着用意すること。  
(インナーシャツ・タイツはチーム統一とする。)
- (8) 試合球、審判フラッグは参加チーム持ち寄りとする。
- (9) ベンチ入り可能人数(役員:3名、選手:登録選手全員)

10.参加費 5,000円/チーム

11.選手登録 「選手登録用紙」による。

12.組合せ 「組合せ表」による。

13.表彰

団体賞	1位パート	:優勝、準優勝、3位 ~ 8位
	2位パート	:優勝、準優勝、3位
	3位パート	:優勝
	4位パート	:優勝
	グットマナー賞	:1チーム

個人賞 最優秀選手賞(1名)、最優秀キーパー賞(1名)  
優秀選手賞(2名)  
※神栖市SSS連絡協議会 技術部にて選考を行う。

14.大会役員

大会実行委員長	岡野 明	(副) 工藤 一美
大会事務局	白石 貢一	(副) 津久浦 隆・海老 正 額賀 賢吾・斎藤 幹
大会審判委員長	貝瀬 亮一	(副) 阿部 雄二

大会運営チーム FC波崎、土合FC、フォルサ太田SSS、横瀬SSS、軽野SSS、大野原SSS、息栖SSS、神栖クラブJr

15.問合せ 神栖市長杯争奪少年サッカー大会事務局 白石 貢一